

月日	曜日	受付番号	ガイド内容・コース	客人数	担当G	ガイド実施者	結果報告
7月3日	金	2607-03	東小学校3年生 3クラス ケーズ駐車場～流山駅裏ロータリー 9時10分～11時40分 ～赤城神社・光明院・銅版画・一茶双樹記念館・白みりんミュージアム見学 まちなかミュージアム・万上引込線跡～	88 内 教員 7	3 4	谷田か、中野、諏訪 渡辺 吉岡、樋口、竹中	・『車椅子の児童(歩行できない、オムツ使用)も、全児童と同じ行程を車椅子で移動しながら体験』することで、事前の現地視察を学校とともに時間をかけて実施し綿密な計画を立案した。・・・移動時間に余裕を持たせることにも配慮した。 ・当日は、白みりんミュージアム見学も含めゆったり時間で設定していたため、全行程予定通りに走破。(白みりんミュージアム内では、多目的トイレを利用対応。) ①白みりんミュージアム見学は時間を取ることができたが、終了後の学校の反省点として：「映像鑑賞2つは多い、工場様子の映像は3年生には難しく、仕込体験の方がベター」との報告もあった。尚、仕込み桶の櫛体験作業は校長・教務主任が実施。ガイドサイドからは「館のクイズは不要では？」との意見も。 ②各児童は、時間的余裕もあったこともあり熱心にメモを取りながら説明を聞いていた。 ③赤城神社で児童1名が発熱し、校長がタクシーを手配し学校に戻す。
7月4日	土	待機	近藤勇陣屋跡 10時～15時 流山根郷浅間神社・例大祭 に合わせて臨時開催 (7月3日理事会で決定) ※例大祭時に合わせて： お祭り参加や見物で本町に 来られるお客様や里帰りの方の 中で、土蔵見物希望もされる お客様への対応のため	43	希望者	岡、佐藤弘、中野 鈴木、落合	ガイド開始にあたり；(株)秋元の若女将に4, 5日に臨時待機ガイド実施を連絡。 ①土蔵前の宮島家49日法要と納骨式と重なり、元会員の宮島さんのお子さん2名が土蔵見学に来訪。 ②北海道伊達市出身の笹木さんという方が、自分のルーツ探しで来訪。 伊達市は仙台藩伊達氏が明治に開拓した地で、笹木さんの先祖は新選組と一緒に北海道に渡ったのでは考えている様子。更に伊達市を流れる「長流川」流山の「勇忌」を行っている「長流寺」の名前の一致に大喜びされた。 ③浅間神社神輿総代の鈴木さん来訪 ④博物館北澤館長が様子を見に来訪 ※鈴木さん；新川屋さん訪問。女将から土蔵内部見学開始の4月以降お客様が増えて感謝しているとお話。 ※中野さん・落合さん；新しくできた焼き芋屋(甘藷亭)、珈蔵座、揚げ物店を見学。 ・・・甘藷亭で試食焼き芋を頂く
7月4日	土	2607-04	ソーリズム課：外国人本町ツアー 秋元家住宅土蔵見学 14時30分 ～ 15時	11	支援希望	岡 佐藤弘	ソーリズム課アマンダさんが、外国人10名の本町ガイド実施の途中で来訪された。 ・陣屋跡と秋元家住宅土蔵内部見学に対応。 ・佐藤弘さん持参の模擬刀で盛り上がる。

月日	曜日	受付番号	ガイド内容・コース	客人数	担当G	ガイド実施者	結果報告
7月5日	日	待機	近藤勇陣屋跡 10時～15時 流山根郷浅間神社・例大祭 に合わせて臨時開催 (7月3日理事会で決定)	6 8	希望者	高橋眞、古瀬 (終日) 岡、平本、関口 (午後)	朝から小雨交じりの中、切れ目なく来訪。特に東京からのお客様が目立った。 また、皆さんとの色々な会話が進み、喜んで頂くとともに我々も楽しむ時間が持てた。 ①土蔵前を通られる法被姿の例大祭参加の方に声掛けすると、数名の方が土蔵内見学。 ②(株)秋元の大女将の息子さん親子がお見えになり、奥さんと若い娘さんは土蔵内を見学、お父さんは「子供の頃に何度も悪さをして真っ暗な蔵に閉じ込められたのもう懲り懲り」と笑いながら外から眺められる微笑ましい姿。 ③小西屋のご主人が見えられ、自分が生まれた家は明治時代からは清水屋横にあったが江戸時代は現キッコーマンの門の近くにあったとか、また本町の古い町並みのお話もお聞きできた。 ④二人連れの女性、そのお一人で土方大好きの宮城の方は陣屋跡の説明に相槌を連発、土蔵2階の土方写真と羽織に感動され涙ぐんで楽しまれた。 ⑤土蔵開錠前の朝一番に東京から来訪の八人連れ、白みりんミュージアム見学後に再度来訪され土蔵見学。万華鏡ギャラリーをご紹介。 ⑥刀が好きとの方には博物館の刀展示をご紹介すると喜ばれる。・・展示終了か？ ⑦小さな元気でお茶目な子供二人の家族連れ、土蔵2階で大喜び。
7月14日	火	2607-02	尾間木歴史散策の会 流山本町Aコース 平和台駅 ～ 常與寺 9時 ～ 12時	1 1	6 G	鈴木、関口、奥山 福井、平本	①今年初めて猛暑日の案内となり、熱中症を心配しながらの案内となった。 ②お客様の要望は江戸川を見ること。 ・大変暑い日だったので、元気のある方は清水屋の脇道から江戸川見学。 ・自信のない方は、万華鏡ギャラリー見学と分かれて案内。 ③常與寺案内中に、80歳代女性のお客様が急に倒れられ、一時意識がない様子のため救急車を呼ぶ。お客様は病院行きを拒まれたが、念のため「散策の会」の方2名が同行し東葛病院に搬送された。病院では熱中症と診断された。 ・当該女性は少し認知症をお持ちとのことで、案内途中も水分を摂られていなかった様子で、持参のお茶も150mlの小さなボトルのみ ・もう少し早く女性の情報が分かっていたらと感じた。 ④残り8名のお客様は、史跡案内を中止し予約されていた茶豆蘭までご案内。 ⑤案内後に、お礼にと金券のようなものを渡されそうになるも、もちろん辞退した。 ★案内終了後、先方代表者；伊藤様から「熱中症になられた方は、元気になり無事にさいたま市に戻られた」との報告とお礼の電話があった。 ※なお、本件の経過・結果は、鈴木Rから直接口頭で岡理事長に別途報告済み。

月日	曜日	受付番号	ガイド内容・コース	客人数	担当G	ガイド実施者	結果報告
7月16日	木	2607-01	東葛中部地区退職校長会 流山本町Bコース 流山駅 ～ 京料理かねぎ 10時～12時30分	15	5G 支援	落合、秋山、岡 高橋則	猛暑日で熱中症警戒アラート発動中のガイドのため、日陰での説明や休憩時間を十分に確保して実施。 ①10時流山駅集合： ・3名は直接流山駅 ・残り12名は流鉄利用 ②最初に、流山本町概説と案内コースを説明して出発。 ③お客様希望で秋元家住宅土蔵内も案内。 ④流山福祉会館でトイレ休憩を実施、その時に希望者を募り： ・江戸川土手見学・万華鏡見学・見学せずにそのまま休憩の3チームに分けて案内。 ⑤白みりんミュージアムで、みりんアイスを買う人が続出し、時間がかかった。 このため、一茶双樹記念館、赤城神社、光明院は簡単な説明にして12時30分「かねぎ」に時間どおりに到着した。 なお、一茶双樹記念館でお客様1名がいないことが判明、電話連絡で白みりんミュージアムにいたため迎えに行った。・・・出発時の確認漏れを反省。 ★ 代表者；暮沼さんからガイドを頼んだことで流山本町の詳しい説明を聞けて本当に助かったとお礼の言葉あり。 ※ 切支丹墓地調査中の竹中さん、谷田(か)さんと閻魔堂で遭遇し、谷田(か)さんの知り合いのお客様との懇親ができた。 ※ 当会のチラシも増刷され、白みりんミュージアム内の各種資料・パンフレット類の差立てに補充されていた。

1. 当月実績数： 6件 236名

2. 同月実績対比

	件数	顧客数
本年度	6	236
7年度	1	5
6年度	2	86

⇒船橋市葛飾小4年生下見

⇒内；東深井小3年生；84名